



薬剤師の主観的健康感・精神健康度・仕事満足度 に関連する職場環境および生活習慣の要因

鈴木知子¹、佐竹尚子²、吉岡優子³、浜田康次⁴、山村重雄⁵、佐藤透²、池田俊也¹

¹国際医療福祉大学医学部、²横浜薬科大学実務実習センター、

³(社)日本コミュニティファーマシー協会、⁴アポクリート(株)、⁵城西国際大学薬学部

* E-mail: tsuzuki7@iuhw.ac.jp

目的

薬剤師は患者の健康管理や予防医療の推進など多様な役割を担う一方、職場環境の課題より自身の健康状態への影響が懸念されている。

本研究は、予防的な対策を検討するために、薬剤師の主観的健康感、精神健康度、及び仕事満足度に影響を及ぼす要因を明らかにする。

方法

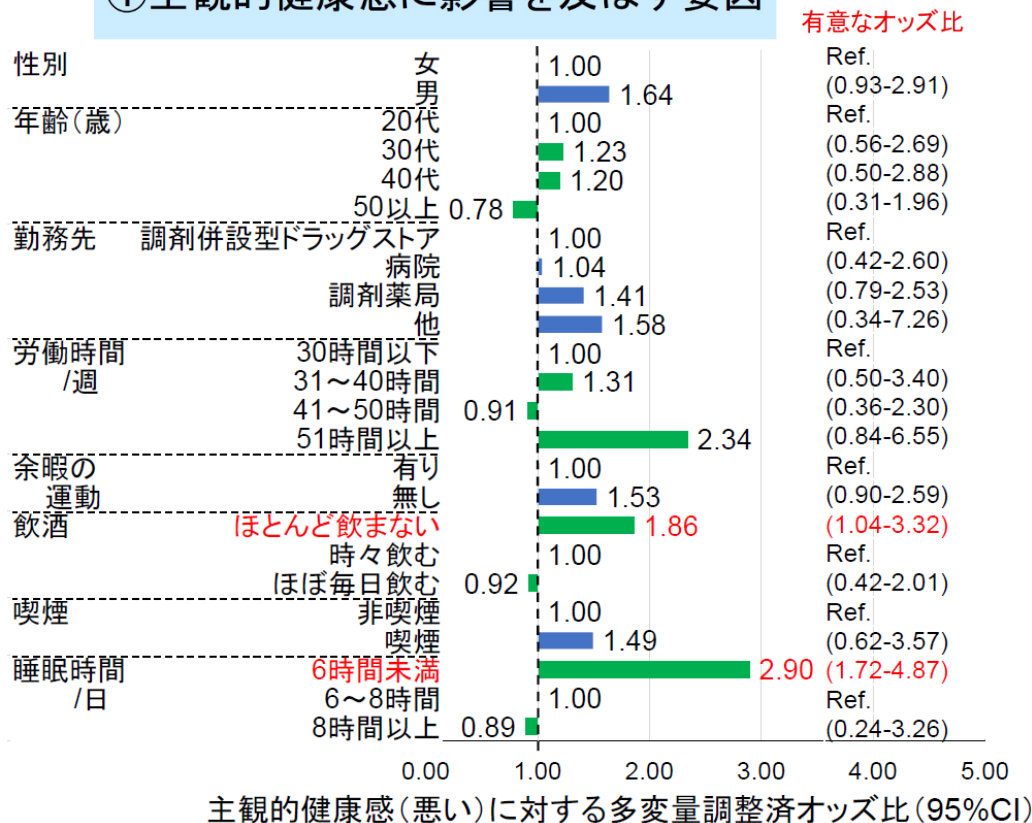
- ✓ **対象**: 勤務している全国の保険薬剤師438人
- ✓ **調査方法**: 自記式調査票によるWeb調査
- ✓ **評価項目**:
 - ① 主観的健康感(悪いと回答)
 - ② 精神健康度(K6スケール9以上をうつ症状有りと定義)
 - ③ 仕事満足度(不満足と回答)
- ✓ **解析**: 背景要因・職場環境・生活習慣を調整変数としたロジスティック回帰分析

結果

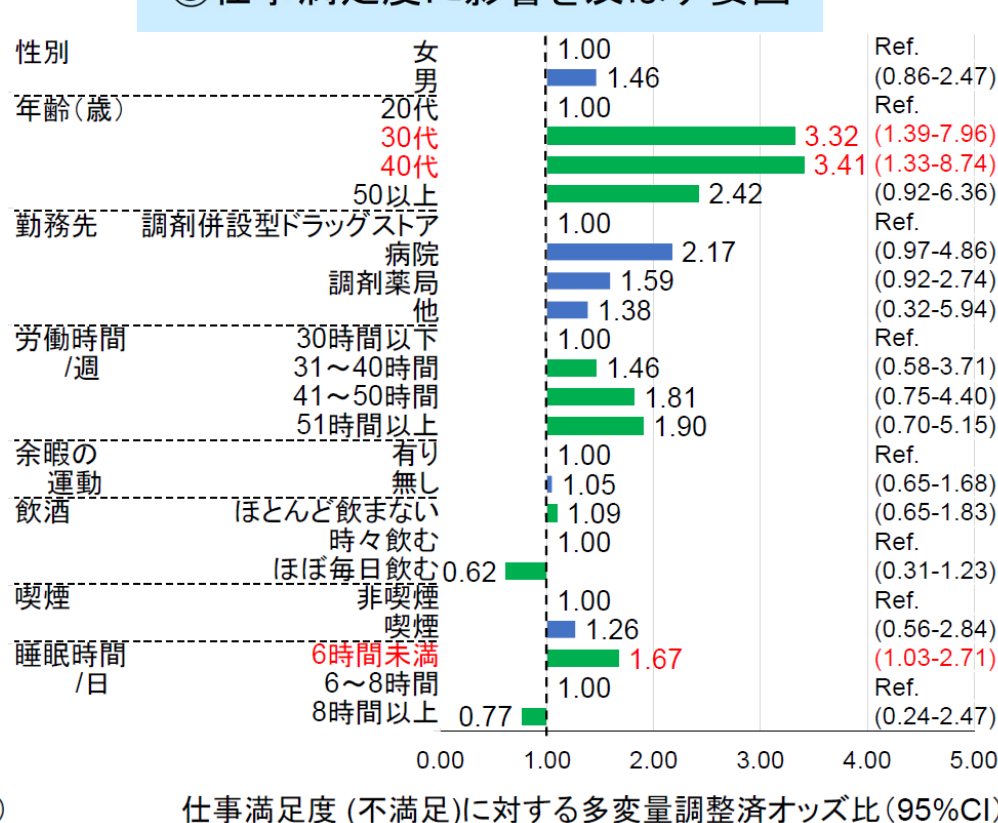
対象者の背景

		n (%)			n (%)
性別	男	249 (56.8)	労働時間/週	30時間以下	50 (11.4)
	女	189 (43.2)		31~40時間	101 (23.1)
年齢(歳)	20代	69 (15.8)		41~50時間	220 (50.2)
	30代	166 (37.9)		51~60時間	45 (10.3)
	40代	101 (23.1)		61時間以上	22 (5.0)
	50以上	102 (23.3)	余暇の運動	無し	266 (60.7)
				ほとんど飲まない	227 (51.8)
勤務先	調剤併設型ドラッグストア	152 (34.7)		時々飲む	131 (29.9)
	病院	44 (10.0)	喫煙	ほぼ毎日飲む	80 (18.3)
	調剤薬局	231 (52.7)		有り	34 (7.8)
	他	11 (2.5)	睡眠時間/日	6時間未満	152 (34.7)
				6時間以上8時間未満	264 (60.3)
				8時間以上	22 (5.0)

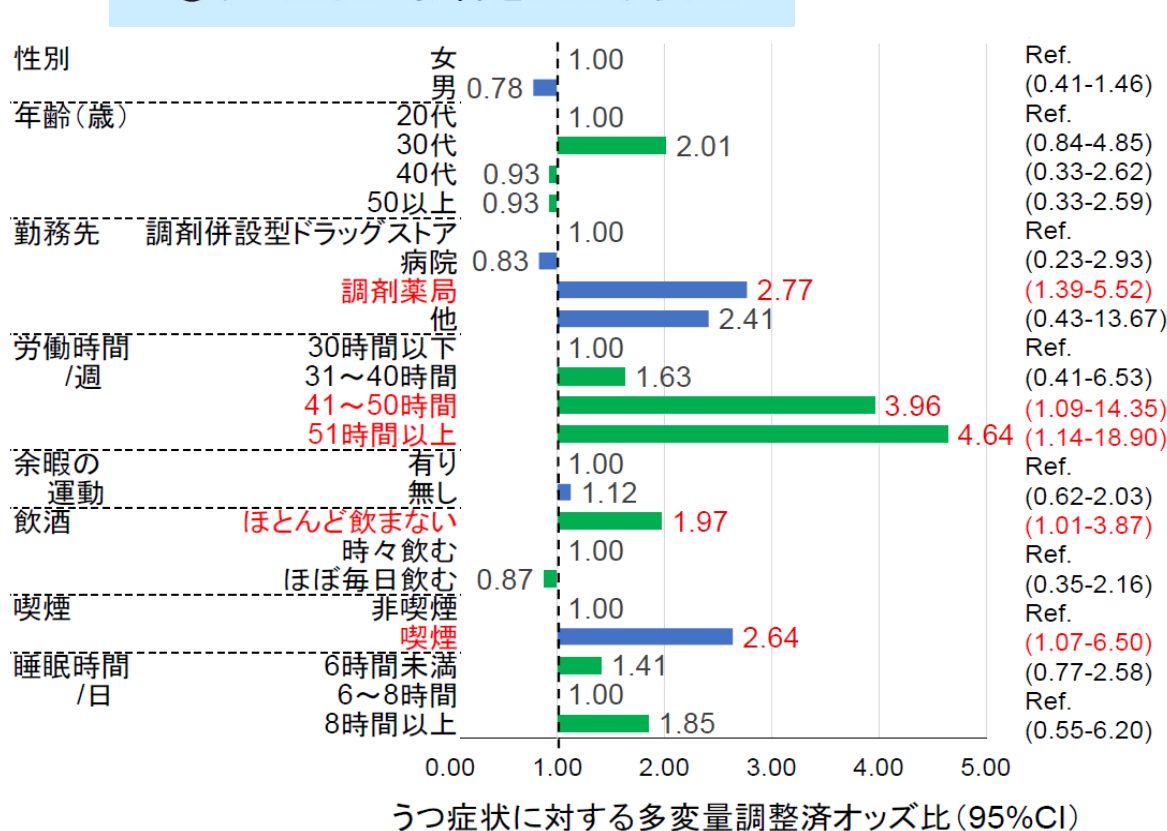
①主観的健康感に影響を及ぼす要因



③仕事満足度に影響を及ぼす要因



②うつ症状に影響を及ぼす要因



①主観的健康感が悪いと有意に関連した要因:

- ✓ 飲酒頻度ほとんど飲まない
- ✓ 睡眠時間6時間未満

②うつ症状と有意に関連した要因:

- ✓ 調剤薬局勤務
- ✓ 週労働時間41~50時間、51時間以上
- ✓ 飲酒頻度ほとんど飲まない
- ✓ 喫煙

③仕事満足度が不満足と有意に関連した要因:

- ✓ 年齢30歳代、40歳代
- ✓ 睡眠時間6時間未満

限界

一時点での調査の結果のため、思い出しバイアスがある可能性がある。

考察

薬剤師の主観的健康感・うつ症状・仕事満足度には、職場環境および生活習慣が多面的に関連していた。

本人による見直しや改善に加え、職場からの支援を通じた多角的なアプローチが、薬剤師の健康維持や仕事満足度向上に重要であると考えられた。

演題発表に関連し、発表者らに開示すべきCOI関係にある企業などはありません。